



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月9日

上場会社名 株式会社ダイフク 上場取引所 東
 コード番号 6383 URL <https://www.daifuku.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下代 博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長 (氏名) 日比 徹也 (TEL) 06-6472-1261
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	435,689	17.9	40,170	21.8	40,739	20.0	28,763	20.6
2022年3月期第3四半期	369,480	6.5	32,993	9.7	33,940	9.7	23,855	8.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 50,550百万円(65.3%) 2022年3月期第3四半期 30,573百万円(41.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	228.25	—
2022年3月期第3四半期	189.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	545,383	329,318	60.3
2022年3月期	483,322	292,059	60.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 329,013百万円 2022年3月期 290,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	35.00	—	55.00	90.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	65.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	590,000	15.2	57,000	13.4	57,700	12.6	40,000	11.5	317.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	126,610,077株	2022年3月期	126,610,077株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	591,031株	2022年3月期	592,870株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	126,017,686株	2022年3月期3Q	126,016,250株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する自己株式を含んでいます。株式給付信託(BBT)が保有する自己株式数は、2023年3月期第3四半期末103,700株、2022年3月期末106,500株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想の数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいません。実際の業績等は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで2月9日に開示し、同日、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	13
(重要な後発事象)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～12月31日)における世界の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が欧米を中心に解除あるいは緩和され、概ね回復基調で推移しました。一方、インフレやサプライチェーンの混乱は終息しておらず、欧米における金利上昇と景気後退懸念もあり、先行き不透明な状況が続いています。

このような経済・事業環境において、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注は、各システム向けとも伸長し、特に半導体・液晶生産ライン、空港向けシステムは好調に推移しました。売上は、部材調達期間が長期化している影響を受けたものの、豊富な前期末受注残高をベースに半導体・液晶生産ライン、空港向けシステムがけん引し、全体としては好調に推移しました。

この結果、受注高は5,998億57百万円(前年同期比35.9%増)、売上高は4,356億89百万円(同17.9%増)となりました。

利益面では、原材料費・人件費等が高騰した影響を受けたものの、売上高の増加により営業利益は401億70百万円(同21.8%増)、経常利益は407億39百万円(同20.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は287億63百万円(同20.6%増)となりました。

なお、受注高、売上高、営業利益、経常利益は第3四半期連結累計期間としては過去最高です。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの平均為替レートは、米ドルで129.48円(前年同期109.13円)、中国元で19.46円(同16.87円)、韓国ウォンで0.1011円(同0.0961円)等となりました。為替の変動により、前年同期比で受注高は約595億円、売上高は約288億円、営業利益は約16億円、それぞれ増加しました。

〔セグメントごとの業績〕

セグメントごとの業績は次のとおりです。受注・売上は外部顧客への受注高・売上高を、セグメント利益は親会社株主に帰属する四半期純利益を記載しています。

報告セグメントに関する詳細は、後記(セグメント情報等)をご覧ください。

なお、当社グループのうち、株式会社ダイフク、株式会社コンテックをはじめとする国内の会社が3月末決算であるのに対し、海外子会社については、そのほとんどが12月末決算のため2022年1月から9月末までの期間の状況を記載しています。

① 株式会社ダイフク

受注・売上ともに全事業領域で伸長し、特に半導体・液晶生産ライン向けシステムは好調に推移しました。セグメント利益は、原材料費等が高騰している影響を受けたものの、売上増に伴い増加しました。

この結果、受注高は2,419億54百万円(前年同期比21.1%増)、売上高は1,775億31百万円(同11.5%増)、セグメント利益は185億53百万円(同26.8%増)となりました。

② コンテックグループ

日本市場では設備投資が回復し、北米市場でも主力の医療機器や空港セキュリティ関連向けの販売が回復しているものの、セグメント利益は部材価格高騰の影響を受けました。

この結果、受注高は151億82百万円(前年同期比0.2%増)、売上高は132億21百万円(同16.6%増)、セグメント利益は4億66百万円(同57.2%減)となりました。

③ Daifuku North America Holding Company (DNAHC) グループ

受注は、半導体・液晶生産ライン、自動車生産ライン、空港向けシステムが大きく伸長しました。

売上は、前期末受注残高をベースに各システムとも順調に推移しました。

この結果、受注高は1,683億47百万円(前年同期比68.3%増)、売上高は1,122億70百万円(同8.3%増)、セグメント利益は54億54百万円(同14.2%増)となりました。

④ Clean Factomation, Inc. (CFI)

受注・売上・セグメント利益とも、韓国半導体メーカーの旺盛な投資が続いたことから前年同期の実績を大きく上回りました。

この結果、受注高は402億43百万円（前年同期比68.7%増）、売上高は320億28百万円（同42.4%増）、セグメント利益は27億42百万円（同25.8%増）となりました。

⑤ その他

「その他」は、当社グループを構成する連結子会社69社のうち、上記②③④以外の国内外の子会社で、マテリアルハンドリングシステム・洗車機等の製造・販売・工事・サービスを行っています。主な子会社の状況は、次のとおりです。

国内子会社：

株式会社ダイフクプラスモアは、各種洗車機の販売等を行っています。販売台数は、顧客への政府補助金政策により好調に推移し、年間では過去最高に達する見込みです。

海外子会社：

中国、台湾、韓国、タイ、インドなどにマテリアルハンドリングシステムの生産拠点があり、最適地生産・調達体制の一翼を担いつつ、販売・工事・サービスも行っていきます。

また、北中米、アジア、欧州、オセアニアには販売・工事・サービスを行う子会社を幅広く配置しています。

受注・売上とも、アジアにおける半導体・液晶生産ライン向けシステムが好調に推移し、セグメント利益も前年同期から大きく改善しました。

この結果、受注高は1,341億29百万円（前年同期比30.8%増）、売上高は1,005億25百万円（同36.6%増）、セグメント利益は45億56百万円（同106.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

資産は、前連結会計年度末に比べ620億60百万円増加し、5,453億83百万円となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産が661億97百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ248億円増加し、2,160億64百万円となりました。これは主に契約負債が245億92百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ372億59百万円増加し、3,293億18百万円となりました。これは主に利益剰余金が167億82百万円、為替換算調整勘定が213億29百万円それぞれ増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ501億75百万円減少し、684億96百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、300億50百万円となりました（前年同四半期は370億75百万円の増加）。これは主に税金等調整前四半期純利益が391億6百万円あったものの、売上債権及び契約資産の増加額が493億66百万円、棚卸資産の増加額が206億94百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、72億96百万円となりました（前年同四半期は65億16百万円の減少）。これは主に、固定資産の取得による支出が86億80百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、227億69百万円となりました（前年同四半期は174億82百万円の減少）。これは主に、配当金の支払額が119億74百万円、長期借入金の返済による支出が94億円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年11月8日に発表した、2023年3月期通期連結累計期間の業績予想を以下のように修正します。

受注高予想を従来の7,100億円から7,200億円に、売上高予想を従来の5,800億円から5,900億円にそれぞれ修正します。これは、半導体・液晶生産ライン向けシステムが好調なことが主な要因です。

売上高が増加するものの年間を通じて原材料費高騰等の影響を受けており、利益につきましては従来予想通りとします。

2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	580,000	57,000	57,700	40,000	317.42円
今回発表予想 (B)	590,000	57,000	57,700	40,000	317.42円
増減額 (B - A)	10,000	—	—	—	—
増減率 (%)	1.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2022年3月期通期)	512,268	50,252	51,253	35,877	284.71円

(注) 上記予想は、当社が本業績予想の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因で予想値と異なる結果となる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	118,769	68,516
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	208,915	275,113
商品及び製品	7,045	9,295
未成工事支出金等	11,430	19,988
原材料及び貯蔵品	22,778	35,844
その他	13,148	17,857
貸倒引当金	△777	△811
流動資産合計	381,310	425,804
固定資産		
有形固定資産	55,215	66,027
無形固定資産		
のれん	3,956	4,280
その他	6,764	6,638
無形固定資産合計	10,720	10,918
投資その他の資産		
その他	36,079	42,632
貸倒引当金	△3	△0
投資その他の資産合計	36,076	42,632
固定資産合計	102,012	119,578
資産合計	483,322	545,383
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	48,046	52,356
電子記録債務	28,084	31,461
短期借入金	22,449	15,765
未払法人税等	7,252	3,696
契約負債	40,682	65,275
工事損失引当金	711	785
その他	26,419	27,523
流動負債合計	173,645	196,863
固定負債		
長期借入金	3,907	3,100
退職給付に係る負債	7,494	7,746
その他の引当金	327	433
その他	5,888	7,921
固定負債合計	17,617	19,201
負債合計	191,263	216,064

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,865	31,865
資本剰余金	20,691	20,397
利益剰余金	227,609	244,391
自己株式	△901	△897
株主資本合計	279,264	295,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,107	3,919
繰延ヘッジ損益	△637	45
為替換算調整勘定	8,380	29,709
退職給付に係る調整累計額	△344	△417
その他の包括利益累計額合計	11,504	33,256
非支配株主持分	1,289	304
純資産合計	292,059	329,318
負債純資産合計	483,322	545,383

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	369,480	435,689
売上原価	304,386	357,728
売上総利益	65,094	77,960
販売費及び一般管理費		
販売費	11,044	13,080
一般管理費	21,056	24,710
販売費及び一般管理費合計	32,100	37,790
営業利益	32,993	40,170
営業外収益		
受取利息	257	365
受取配当金	383	432
受取賃貸料	170	208
その他	648	265
営業外収益合計	1,460	1,272
営業外費用		
支払利息	284	224
為替差損	195	261
その他	33	216
営業外費用合計	513	702
経常利益	33,940	40,739
特別利益		
投資有価証券売却益	45	605
その他	243	145
特別利益合計	289	750
特別損失		
固定資産除売却損	223	281
過年度付加価値税等	—	2,078
その他	245	23
特別損失合計	469	2,383
税金等調整前四半期純利益	33,760	39,106
法人税、住民税及び事業税	8,963	14,834
法人税等調整額	492	△4,499
法人税等合計	9,456	10,334
四半期純利益	24,303	28,772
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,855	28,763
非支配株主に帰属する四半期純利益	448	8

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△187
繰延ヘッジ損益	48	683
為替換算調整勘定	6,273	21,308
退職給付に係る調整額	1	△72
持分法適用会社に対する持分相当額	23	46
その他の包括利益合計	6,269	21,777
四半期包括利益	30,573	50,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,987	50,515
非支配株主に係る四半期包括利益	586	34

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,760	39,106
減価償却費	5,344	6,188
受取利息及び受取配当金	△641	△798
支払利息	284	224
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	7,275	△49,366
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,870	△20,694
仕入債務の増減額(△は減少)	9,835	△344
契約負債の増減額(△は減少)	5,120	18,917
その他	△1,703	△4,763
小計	52,406	△11,529
利息及び配当金の受取額	630	790
利息の支払額	△335	△218
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△16,355	△19,346
その他	729	252
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,075	△30,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6,674	△8,680
固定資産の売却による収入	50	222
投資有価証券の売却による収入	65	1,201
投資有価証券の取得による支出	△24	△28
その他	66	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,516	△7,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,284
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,860	1,212
長期借入金の返済による支出	—	△9,400
自己株式の取得による支出	△11	△7
配当金の支払額	△10,723	△11,974
その他	△885	△1,315
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,482	△22,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,713	9,940
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,789	△50,175
現金及び現金同等物の期首残高	94,079	118,672
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	412	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	110,281	68,496

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

ASC第842号「リース」の適用

米国会計基準を採用する北米子会社において、ASC第842号「リース」を、第1四半期連結会計期間の期首より適用しています。これにより当該北米子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しています。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

この結果、当連結会計年度の期首において、有形固定資産に含まれる使用权資産が1,514百万円、流動負債の「その他」に含まれるリース債務が449百万円、固定負債の「その他」に含まれるリース債務が1,127百万円それぞれ増加しています。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
売上高							
外部顧客への売上高	159,292	11,334	103,670	22,498	296,796	73,594	370,391
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,692	8,006	371	1,492	37,562	5,671	43,233
計	186,984	19,341	104,041	23,990	334,358	79,266	413,624
セグメント利益	14,636	1,090	4,777	2,180	22,683	2,205	24,888

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

2 報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	334,358
「その他」の区分の売上高	79,266
セグメント間取引消去	△43,233
その他の連結上の調整額	△910
四半期連結財務諸表の売上高	369,480

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	22,683
「その他」の区分の利益	2,205
関係会社からの配当金の消去	△493
その他の連結上の調整額	△539
四半期連結財務諸表の 親会社株主に帰属する四半期純利益	23,855

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
売上高							
外部顧客への売上高	177,531	13,221	112,270	32,028	335,051	100,525	435,576
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38,952	9,746	545	1,929	51,174	11,923	63,098
計	216,483	22,967	112,815	33,957	386,225	112,449	498,674
セグメント利益	18,553	466	5,454	2,742	27,217	4,556	31,773

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

2 報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	386,225
「その他」の区分の売上高	112,449
セグメント間取引消去	△63,098
その他の連結上の調整額	112
四半期連結財務諸表の売上高	435,689

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	27,217
「その他」の区分の利益	4,556
関係会社からの配当金の消去	△2,683
その他の連結上の調整額	△326
四半期連結財務諸表の 親会社株主に帰属する四半期純利益	28,763

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1 業種別の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
自動車及び自動車部品	12,827	95	12,716	—	25,639	17,143	42,783
エレクトロニクス	47,022	879	14,470	22,498	84,871	22,885	107,756
商業及び小売業	48,383	5,726	42,564	—	96,674	15,708	112,382
運輸・倉庫	16,174	66	5,767	—	22,008	921	22,930
機械	5,922	660	167	—	6,749	945	7,695
化学・薬品	7,077	2,921	29	—	10,028	1,764	11,793
食品	11,794	0	1,322	—	13,117	1,213	14,331
鉄鋼・非鉄金属	2,172	11	7	—	2,191	89	2,281
精密機器・印刷・事務機	2,152	819	4	—	2,976	1,510	4,487
空港	944	25	22,368	—	23,337	10,390	33,728
その他	4,820	128	4,251	—	9,200	1,020	10,221
外部顧客への売上高	159,292	11,334	103,670	22,498	296,796	73,594	370,391
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	△910
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	369,480

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

2 仕向地別の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
日本	113,885	7,086	13	—	120,985	9,384	130,369
海外	45,406	4,248	103,657	22,498	175,810	64,210	240,021
北米	687	3,219	93,855	9	97,771	2,571	100,343
アジア	42,652	853	560	22,489	66,555	49,402	115,957
中国	12,695	484	72	1,218	14,470	24,142	38,613
韓国	7,404	115	—	21,270	28,791	6,886	35,678
台湾	22,122	145	—	—	22,267	11,977	34,245
その他	429	107	488	—	1,025	6,394	7,420
欧州	1,959	172	6,290	—	8,422	3,682	12,105
中南米	6	2	2,426	—	2,436	1,854	4,290
その他	100	0	524	—	625	6,699	7,325
外部顧客への売上高	159,292	11,334	103,670	22,498	296,796	73,594	370,391
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	△910
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	369,480

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

3 収益認識の時期別の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
一時点で移転される財	32,027	9,166	10,326	610	52,131	17,300	69,432
一定の期間にわたり移転される財	127,264	2,167	93,344	21,888	244,665	56,293	300,959
外部顧客への売上高	159,292	11,334	103,670	22,498	296,796	73,594	370,391
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	△910
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	369,480

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 業種別の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
自動車及び自動車部品	15,740	91	16,106	—	31,939	11,901	43,840
エレクトロニクス	63,277	711	16,699	32,028	112,717	46,588	159,306
商業及び小売業	51,493	5,870	46,730	—	104,094	16,741	120,836
運輸・倉庫	11,862	53	4,646	—	16,562	6,127	22,690
機械	6,196	802	448	—	7,447	775	8,223
化学・薬品	10,016	4,112	11	—	14,140	1,876	16,017
食品	5,193	1	1,332	—	6,527	4,195	10,722
鉄鋼・非鉄金属	2,810	1	8	—	2,821	560	3,381
精密機器・印刷・事務機	2,183	926	3	—	3,114	1,177	4,291
空港	2,910	471	20,599	—	23,981	8,932	32,913
その他	5,845	175	5,681	—	11,703	1,648	13,351
外部顧客への売上高	177,531	13,221	112,270	32,028	335,051	100,525	435,576
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	112
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	435,689

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

2 仕向地別の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
日本	125,783	7,102	—	—	132,886	11,240	144,126
海外	51,747	6,118	112,270	32,028	202,164	89,284	291,449
北米	1,124	4,879	100,993	9	107,008	2,549	109,557
アジア	45,589	1,026	1,717	32,018	80,351	73,611	153,962
中国	11,766	527	93	1,172	13,560	30,461	44,021
韓国	9,494	146	5	30,846	40,493	5,715	46,208
台湾	23,257	185	—	—	23,442	21,592	45,034
その他	1,070	167	1,618	—	2,856	15,842	18,698
欧州	566	212	7,117	—	7,896	4,415	12,311
中南米	162	0	2,115	—	2,277	1,065	3,343
その他	4,303	—	327	—	4,630	7,643	12,274
外部顧客への売上高	177,531	13,221	112,270	32,028	335,051	100,525	435,576
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	112
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	435,689

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

3 収益認識の時期別の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ダイフク	コンテック	DNAHC	CFI	計		
一時点で移転される財	32,487	9,425	9,072	704	51,690	20,515	72,205
一定の期間にわたり移転される財	145,043	3,795	103,197	31,324	283,360	80,010	363,371
外部顧客への売上高	177,531	13,221	112,270	32,028	335,051	100,525	435,576
その他の連結上の調整額	—	—	—	—	—	—	112
四半期連結財務諸表の売上高	—	—	—	—	—	—	435,689

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は国内外の子会社です。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年2月9日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行うことで投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆さまがより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としています。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2023年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割します。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	126,610,077株
株式分割により増加する株式数	253,220,154株
株式分割後の発行済株式総数	379,830,231株
株式分割後の発行可能株式総数	750,000,000株

③分割の日程

基準日公告日	2023年3月15日
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年4月1日

④1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期初に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり四半期純利益	63円10銭	76円08銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

①定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年4月1日を効力発生日として、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更します。

②定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。(下線は変更部分)

現行定款	変更後
第6条(発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 <u>2億5千万株</u> とする。	第6条(発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 <u>7億5千万株</u> とする。

(4) その他

①資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

②配当について

今回の株式分割は、2023年4月1日を効力発生日としていますので、2023年3月期の期末配当金につきましては、分割前の株式数を基準に実施します。

なお、2023年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり65円00銭に変更はありません。